

有機物質系の化学 II

2 units 2nd-year(2nd semester)

Toshiya Masuda · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 有機物質系の化学 I に引き続き、有機化学の反応を官能基別に分類して、それらの化合物の命名法、性質、製法、構造と反応や立体化学について講義する。特にアルケン、アルキン、芳香族化合物の命名法、性質、構造と反応、立体化学、ラジカル反応を理解することを目的とする。

Outline) アルケン、アルキン、芳香族化合物の化学

Keyword) *alkene, alkyne, aromatic compound*

Fundamental Lecture) “有機物質系の化学 I”(1.0)

Notice) 初回の授業にて話すので、遅刻および欠席をしないように。有機物質系の化学 I を既習していること。予習、復習が不可欠。

Goal) アルケン・アルキン・芳香族化合物の命名法・性質・反応の基本について習熟する。また、ラジカル反応の基本についても理解を深める。

Schedule)

1. アルケンおよびアルキン I 性質と合成 (2 回)
2. アルケンおよびアルキン II 付加反応 (3 回)
3. アルコールおよびエーテル (3 回)
4. 共役不飽和系 (2 回)
5. 芳香族化合物 (2 回)
6. 芳香族求電子反応 (2 回)
7. ラジカル反応 (1 回)
8. 期末テスト (15 週目を予定)
9. 総括授業 (16 週)

Evaluation Criteria) 本授業は講義形式で行う。評価は原則として期末テストの結果に基づくが、授業への取り組み姿勢などに基づく平常点での評価を加える事もある。

Re-evaluation) 行う

Textbook) 教科書 ソロモンの新有機化学第 9 版 上 (花房昭静池田正澄仲嶋正一 訳, 広川)

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219303>

Contact)

⇒ Masuda (2N01, +81-88-656-7244, masuda@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: (後期)水曜日 12時~ 13時)

Note) この講義は有機化学 II となっており、そのシラバスは変更されています。有機化学 II のシラバスをご覧ください。